

松村記念会館改築に係る要望書

日頃、松村謙三先生の遺志を受け継ぎ、中華人民共和国紹興市との各種友好交流事業を推進頂き、松村謙三顕彰会に対しても毎年継続している友好訪中団へ市職員派遣等のご理解、御支援を頂いており松村記念会館についても、その管理、運営についてご尽力頂き、感謝申し上げます。

さて、旧福光保育園を含めた周辺視察再編計画が進んでいる中で、完成後四十三年経過した松村記念会館も含めて検討されていることをお聞きしております。

そこで先日開催された松村謙三顕彰会総会で、この件について改めて審議された結果、政治家としての業績とともに、清廉潔白、国民に対する真摯な政治姿勢・人柄が地元以外の全国の多くの人々からも共感を得ていることから、郷土を代表する偉人のひとりとして、後世に末永く顕彰されなければならないことを確認し、この記念会館が、全国の方々からの多額のご懇志により建設されたものであることから、その意志を汲み取り、この要望書を提出させていただくことになりました。

つきましては、この混迷する国際情勢の中で、日中交流史の中で重要な位置を占めている松村謙三先生の遺志を引き継ぎ、南砺市の世界各国との友好交流による国際交流事業の進展と世界の平和と発展を願うものであります。

この趣旨に基づき、左記について、その実施を強く要望します。

記

一、松村記念会館は公道から臨める位置に配置し、独立した施設とすること

一、現会館の庭園等も含め、現施設の雰囲気を引き継ぐこと

一、現会館には無い遺品等の収蔵庫を設け、他の関連する品々の寄贈を申し出られる方々の意向を受けられるような体制を整備すること

一、松村記念会館には国内外の多くの要人、賓客が来館されることから、それらに対応できる施設、設備を整えること

一、松村精神及び展示品の説明ができる職員を配置すること

以上

平成二十六年七月 日

松村謙三顕彰会 会長 桃野忠義



南砺市長 田中幹夫 様

H26-031-001

生涯学習部 生涯学習課 施設管理係

